

1章

調べ学習の計画を立てよう

調べてみたいテーマを探そう…… 10

やってみよう…… 11

調べてみたいテーマをしぼりこもう…… 12

やってみよう…… 13

調べたいことを整理しよう…… 14

やってみよう…… 15

Column 調べ学習のテーマいろいろ…… 16

この本に出てくるキャラクター



おしゃべり好きな女の子。スピーチやインタビューならおまかせ!

私たちがナビゲートします!



考えを整理したり、情報を分析したりするのが得意なようせい。



いつでもどこでもメモを取る、メモ魔の男の子。きれいな字を書くのがじまん。

2章

テーマについて調べよう

本で調べよう…… 18

インターネットで調べよう…… 20

工場や博物館などに見学に行こう…… 22

インタビューで情報を集めよう…… 24

イベントや体験活動に参加しよう…… 28

観察や実験をしよう…… 30

3章

発表するテーマを決めよう

調べたことから考察しよう…… 34

やってみよう…… 35

発表で伝えたいことを決めよう…… 36

やってみよう…… 37

グループ発表編…… 38

さくいん…… 39

しら 調べてみたいテーマをしばりこもう

テーマを決めるポイントは、なるべく小さくしばりこむことです。テーマのどの部分をよりくわしく調べるかを、しばりこみましょう。

大きすぎるテーマから小さなテーマへ

テーマがあまりに大きすぎると、調べることが多すぎて何を調べていいかわからなくなることがあります。大きくて広すぎるテーマの場合には、そこからより小さく、具体的なテーマにしばっていくことが大切です。例えば「海」について調べるなら「海の環境について」「海の生き物について」「海の役割について」など、海の何について調べるかを決めます。テーマをさらに、興味・関心の高いことにしばっていきます。



× テーマがひろすぎる

私は「海の環境」について調べました。

テーマが広すぎると、調べる内容も増え、何をどれだけ調べたいかがはっきりしません。ぼんやりとした内容になってしまい、結果もまとまりにくくなります。

○ テーマがしばれている

私は「海のごみによる生物たちへの影響」について調べました。

自分が興味・関心のあることにテーマをしばるほど、より具体的でくわしい調査を進められます。自分なりの考えを出しやすくなり、まとめや考察も充実します。

やってみよう

11ページで書き出したテーマのうち、調べたいと思う上位3つのテーマを選びましょう。その中から、調べたいテーマをさらにしばっていきます。

【書き方の例】

| | テーマ1 | テーマ2 | テーマ3 |
|--------|--|---|--|
| 内容 | どうして電力不足になっているの？ | なぜ人間だけが言葉を話せるの？ | 地球温暖化の問題について |
| きっかけ | ニュースで節電を呼びかけていたこと | ペットの犬と話したらいいなと思ったから | お父さんに、昔の夏はこんなに暑くなかったと聞いたから |
| 調べたいこと | ・日本の電力について ・電気がどうやってつくられるのか ・海外の電力量の現状 | ・人間の言葉がいつからあるのか ・犬は人間の言葉がわかるのか ・犬どうしだけがわかる言葉はあるのか | ・今と昔の平均気温の移り変わり ・海外でも同じなのか ・気温の変化によって地球はどうなるのか |
| 調べたい度 | ○ | △ | ◎ |

テーマをひとつにしばる
上位3テーマの「きっかけ」「調べたいこと」を書き出して、自分の中の「調べたい度」を比較してみよう。

【地球温暖化の問題について】

- ・このまま地球はどんどん暑くなっていくの？
- ・地球がもっと暑くなったらどうなるの？
- ・昔と今ではどのくらい暑さがちがうの？

Point
テーマを小さくしばる
最も「調べたい度」が高かったテーマについて、どの部分をもっとくわしく調べたいかを書き出そう。



インタビューで 情報を集めよう

調べたいことについて、専門家に直接教えてもらったり、その人だけの体験談や考えなどを聞くことをインタビューといいます。

専門家からじかに くわしい話が聞ける

自分で調べたり、考えてもわからないことは、その分野の専門家にインタビューするのが一番です。知りたいことによって聞く相手が変わってくるので「だれに」「どんな話が聞きたいのか」、目的をはっきりさせてインタビューする相手を決定しましょう。インタビューは相手の時間をもらい、協力してもらうので、事前の準備が大切になります。あらかじめ質問をまとめておき、言葉づかいや態度に失礼がないよう、何度か練習しておくのが良いでしょう。



インタビューの形式



訪問

相手を訪問してインタビュー。回答者と質問者が1対1で顔を合わせ、知りたい情報をしっかりと聞き取ります。



学校に招待

クラスや学校に相手を招待し、みんなの前で話をしてもらいます。その後、質疑応答の時間をつくります。



街頭で声かけ

街を歩く人に声をかけ、路上で話を聞きます。はば広い年齢、性別、職業の人の意見を集めることができます。



メールや電話

いそがしかったり、遠方にいたりなど、会うことが難しい相手にはメールや電話で質問し、返答をもらいます。

！インタビューシートをつくろう

同じ質問をくり返したり、忘れてたりしないように、事前に質問をまとめておきましょう。

【警察官の仕事についてのインタビュー】

質問1) 警察官の1日の仕事の流れを教えてください。

質問2) 警察官の仕事でたいへんなことはどんなことですか？

質問3) どうして警察官になろうと思ったのですか？

質問4) 警察官は制服にどんなものを身に付けているのですか？

ご協力ありがとうございました。

Point 気づいたことを書くメモらんをつくっておくと、あとで整理しやすい。

Point 質問は4つくらいがベスト。あまり多くしないほうが良い。

Point 最後にあいさつを忘れないためにも、お礼のひと言を入れておこう。

2 テーマについて調べよう

※街頭インタビュー、メールや電話のやりとりは、大人の確認のもとに行いましょう。